

かい よう
海陽

2 77
月号

公民館報

海陽町教育委員会
2019年2月1日発行

祝 海陽町成人式



平成31年

海陽町成人式 ～新たな決意を胸に114名が大人の仲間入り～

平成31年海陽町成人式が1月2日(水)、海南文化館で開催され、新成人114名が大人としての自覚を胸に、新たな一歩を踏み出しました。

会場では、華やかな振り袖姿やスーツ姿の新成人が懐かしい恩師や友人らとの久しぶりの再会に喜び、写真を撮ったり思い出話に花を咲かせたりしながら、会場内は新成人たちの笑顔で溢れていました。



記念品を受け取る

川田 帆乃佳さん

式典は、三浦町長をはじめ来賓の方々からの温かい祝辞や記念品贈呈、新成人代表の「謝辞」や「将来の抱負」など終始なごやかに行われました。

式典後には記念撮影も行われ、会場に駆けつけた大勢の家族らが、晴れ着姿の新成人をカメラやビデオに収めようと詰め寄ると、新成人たちはとびきりの笑顔で応えるなど人生の新たな門出を祝いました。

司会

岡澤

晴さん



川畑 えりかさん

新成人代表謝辞



よしだ 健人さん

皆様明けましておめでとうございます。本日は私たちのためにこのような盛大な式典を開催していただいたこと、新成人を代表して心よりお礼申しあげます。

また、三浦町長様をはじめ、来賓の方々、ご出席いただいた皆様から温かいお祝いと激励のお言葉をいただき、新成人の喜びを噛みしめると同時に、自分の行動に責任を持ち、社会の一員として常に向上心を持って前進する覚悟であります。この自然豊かな海陽町に生まれ育ったことを誇りとし心に刻んでいたいと思います。

今日、私たちがこうして無事に成人式を迎えられるのは、家族、導いてくださった先生方、そして地域の方々の温かい支えがあったおかげです。この感謝の気持ちを忘れず社会の発展に貢献できるように努力していきたいと思います。どうかこれからもご指導、ご鞭撻をいただきますようお願い致します。誠に簡単ではございますが、新成人代表としてのお礼の言葉とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

新年明けましておめでとうございます。本日は私たちのため



なかやま 美紅さん

将来への抱負





恩師や旧友との再会

にこのような盛大な式典を開催していただき、誠にありがとうございます。成人式をここ海陽町で友人たちと迎えることができ、大変嬉しく思います。

私は海陽中学校卒業後、看護師という夢を志し、高校に入学しました。現在、徳島県立富岡東

高等学校羽ノ浦校に通っており、最終学年である5年生になりました。振り返ってみると、看護師を目指して入学したこの5年間は、嬉しいことや楽しいことばかりでなく、実習のたびに命の重みを実感し、自分の無力さを痛感したそんな日々でした。時には看護師という夢を諦めそうになったこともあります。しかし、看護師さんや先生からのご指導、同じ夢を目指す仲間との存在、離れていても連絡をくれる地元の友達、多くの人が私に頑張る理由をくれました。多くの方から支えられ続けてきたこの5年間。次は私が誰かを支えられるようになりたいです。

患者様にとって療養中の1日は長く辛いものです。しかし、患者様の変わり続ける考えや思いに寄り添っていきたいと思います。今のこの初心の気持ちを忘れることなく、何年後、何十年後も胸を張って看護師だと言える、そんな自分でいられるように看護師国家試験に向けて残り1ヶ月余り頑張ります。

本日は誠にありがとうございます。



にしだ ゆうだい 西田 優大 さん

皆様、新年明けましておめでとうございます。

本日は私たち新成人の為にこのような盛大な式典を開催していただき、誠にありがとうございます。

私の将来の夢、目標は日の丸を背負いオリンピックに出ることです。目標を達成するために私は東海大学に進学し尊敬する



コーチ、素晴らしい仲間とともに、日々バスケットの練習に取り組んでいます。

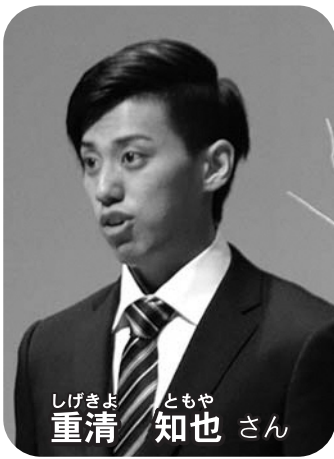
東海大学では、自分が客観的に見ていることを科学的に分析し、数値化することでより効果的に効率よく備えるように勉強しています。自分の足りないところが

より明確にわかるので、練習メニューの具体化など自分の競技力向上に大きく役にたっています。また心理面がプレーに及ぼす影響などを考え、授業でメンタルトレーニングを習い実践するようにしています。自分がこれから高いレベルで続けていくために最適な環境にいることを実感しています。2020年には東京オリンピックがあります。その目標にむけて、代表メンバーに入れるようしっかり頑張っていきたいと思っています。自分がかこまで頑張つてこれたのも、両親はじめ、ここにいる仲間、先生方、地域の方がいたからです。とても感謝しています。応

援していただいている分しつかりと結果を残し、自分が頑張る事で海陽町の方の活力になれれば嬉しい事です。

最後になりますが、今日という素晴らしい日を迎えられるのは多くの方々の支えがあったからです。本当にありがとうございます。中学校時代の部活の恩師の教える「感謝」ということを忘れず、日々精進していきたいと思えます。今後ともよろしくお願ひいたします。

皆様の未来が輝かしい日々になることを願って誠に簡単ではございますが、将来の抱負とさせていただきます。本日はありがとうございました。



新年あけましておめでとうございます。本日はこのような盛大な式典を開催していただき、

誠にありがとうございます。18年間生まれ育った海陽町で、みんなとともに成人式を迎えられることを、大変うれしく思います。

私は今、高知大学教育学部に在学し、部活動やアルバイトをしながら、日々勉強に励んでおります。私の将来の夢はこれまでに教えていただいた先生方のような教師になることです。小・中・高校とは違い大学では、教師としてのふるまいや態度が要求されるため、「自分は子どもたちを指導する立場にあるのだ。」と実感させられるとともに、責任感も強く感じさせられます。教師というのはただ、勉強を教えていればいいというものではなく、その学年や子どもたちに応じて、接し方や指導などを臨機応変に対処していかなければなりません。大学に入り、教師になることの大変さを学ぶことができました。

それと同時に、面白さについても学ぶことができました。それは、子どもたちの成長を身近な存在として、関わっていくことができることです。これから、実習なども増えていき、より多く



の子どもたちと関わる機会が多くなっています。その中で教育についての知識や経験を積んでいきたいです。

このように大学に通い、教育について勉強できるのも、これまで支えてくださった、家族や先生、友人、地域の方々のおかげであると強く思っております。将来、ここ海陽町に戻ってきて

教師となり、恩返しをしていきたいと思えます。簡単ではありますが、これをもって将来の抱負とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。





2019年(平成31年) 海陽町成人者名簿 (敬称略)

海南地区

池田 陸斗
石本 明子
大黒 花奈
大崎 華奈
岡澤 晴裕
片田 万平
川野 修平
川畑 えりか
川縁 美咲
木元 郁遥
久保 有紀
黒岩 楓海
黒川 諒太郎
小泉 佑樹
神戸 小町
雑賀 井剛
櫻佐 藤拓
柴田 智也
芝本 周一郎
節川 友基
竹内 優花
田中 駿一
坪根 佑奈

富長 中島 中野 中山 西野 西宮 乃野 橋濱 濱川 東田 土方
田尾 川島 野山 野宮 一田 本川 川田 佳方
展泰 真祥 裕未 美紅 慶司郎 光輝 ゆずか 春奈 祐希 芽依 栄仁 佳子 唯人
生輝 人太 太彩 紅 司郎 輝 ずか 奈 菜 依 栄 仁 子 人
森崎 美帆 西田 優大 竹内 美月
山内 大 河 BASIR SUTRISNO
山口 龍比古 MAULANA ISMAIL
吉田 健人 前田 憲也
吉田 理香子 丸岡 侑菜
吉田 稜征 山田 涼加
井口 雪 RUDI ERMAWAN

海部地区

森崎 美帆 西田 優大 竹内 美月
山内 大 河 BASIR SUTRISNO
山口 龍比古 MAULANA ISMAIL
吉田 健人 前田 憲也
吉田 理香子 丸岡 侑菜
吉田 稜征 山田 涼加
井口 雪 RUDI ERMAWAN
池田 颯太
伊勢田 泰祐
WANG HENGCHANG
上田 将斗
海津 萌乃
片岡 大輝
片岡 博也
NGUYEN THI DUYEN
NGUYEN THI LUA
高知 幸
酒井 萌々香
DAU THI THANH
多田 李織
谷本 聖巳
津田 菜々子
富田 宗平
西田 あかり

穴喰地区

西田 優大 竹内 美月
BASIR SUTRISNO
MAULANA ISMAIL
前田 憲也
丸岡 侑菜
山田 涼加
RUDI ERMAWAN
新井 駿也
飯田 航太
石田 雅人
石田 亮輔
石本 光紀
猪本 涼太
戎田 麻由
戎谷 将
戎谷 はるな
大岡 一海
岡 知樹
金本 成龍
川崎 田帆
川多 遥介
喜文 綾乃
公清 知也

竹内 美月
多田 綾友
谷井 実朱
樽壁 島磨
中島 りょう
西畠 部理
畠田 茉安
濱平 田累
平福 理稀
松吉 涼也
元木 妃乃
柳田 洸貴
山野 拓真

海南地区 55名
海部地区 25名
穴喰地区 34名
合計 114名

10月27日(土)～11月18日(日)までの期間、「豊かな郷土文化の創造と発展 ～町民の文化交流をめざして～」をテーマに第13回海陽町文化祭が海陽町内3会場(阿波海南文化村、海部公民館、穴喰町民センター)でそれぞれ開催されました。

作品展示については、各会場とも子どもから高齢の方までたくさんの方が作品を出展されました。

期間中、町内外から大勢の方が訪れて作品を鑑賞し、芸術の秋を楽しんでいました。

第13回海陽町 文化祭 2018

作品展示

— 海南会場 —



フラワーアレンジメント



絵手紙



絵画



写真



藍染



書道



お茶席



海陽中書道部作品



海部小学校作品



海部西保育所作品

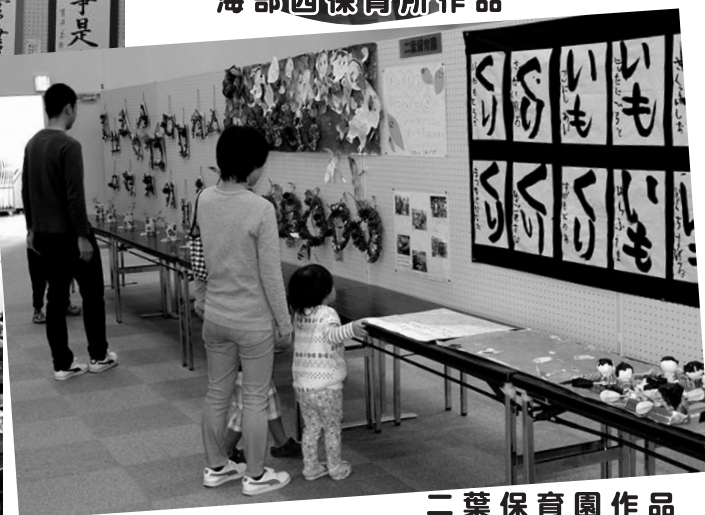
―海部会場―



書道



造花・盆栽



二葉保育園作品



写真



穴喰小学校作品

―穴喰会場―



穴喰保育所作品



書道



俳句

芸能大会

―海南会場―



合唱



太鼓



民踊



歌唱



社交ダンス



バレエ



キッズダンス



合唱

― 大喰会場 ―



お箏



船津太刀踊り



大正琴



歌唱



ピアノ



民謡



レクダンス

—博物館雑記 最終章— 刀剣

刀剣で有名な長船刀工作の備前長船のことを「びぜんながふね！」と平気で言ってしまうくらい「箸にも棒にもかからない」困ったおばさん臨時職員の私。お世話になっている町文化財保護審議会会長の「海部刀や城」に関連する郷土海部への熱い想いを、四月から受け止めてきた（受け流したか？）のであるが、なんせ博物館に勤務するまで海部刀も三好長慶も、つまり日本史にも郷土の成り立ちにも全く興味がなく、度々熱く語られる会長のお話に「鞆城・長宗我部元親？何それ？なんも知らん！どうしよう」的な状況だったのだから、会長の心中を慮れば、汗顔の至りである。



脇指 阿州海部住氏吉

日本刀は、七百年余の武家政治と封建社会を生きぬくため、武士が身を護り敵を撃つための戦の道具として作られた。現在は、平成（国の内外、天地とも平和が達成されるという意味）の時代にもかかわらず、今や刀剣に変わって世界中で、公に又は秘密裏に平和目的

的に限った原子力の研究・開発という名のもと「核兵器」が生産され保有されている。人類が「真の安寧を得る」時代は来るのだろうか…。

海陽町は古来、人が暮らすのに適した平野や山・川・湾があった。豪族や武士、商人、職人達が栄えて暮らしてきた歴史が、古墳や遺跡・遺物でわかる。京阪神・九州どころか、中国まで海路で経由して商売をしていたようだ。海運業が非常に盛んであったがゆえに、わが町で作られていた「海部刀」も質の高い海部木材と共に、国内外を問わず交易により搬出され広まり潤ってきたのだろう。

わが町自慢の海部刀は、中世の頃全国各地の優れた刀剣製作の技法を導入し、原料の鉄は交易にて九州波平（鹿児島県）の浜鉄や出雲の鉄を移入し、六十数人の海部刀工において個性豊かな刀が創作されていたらしい。

「海部刀は、文献上では、田舎刀といわれ評価が低いが、これは海部刀の上作を見てない者の評価であって、中世の海部刀の中には全国的レベルの見事な刀がある」と、『阿波海部刀の世界』の中に記載がある。

南北朝から戦国時代にかけて海部川流域で製作され、鋭い切れ味の実用刀として知られた「海部刀」。土佐の長宗我部氏侵攻により絶えた時期もあったが、江戸時代には刀匠・海部氏吉が藩主・蜂須賀氏に徳島城下に召され活躍した。

海部刀で有名なのが、三好長慶旧蔵・黒田家伝来の阿州氏吉作（名物岩切海部）である。現代では日本刀は、美術刀剣として千年を越えて当時を今に伝える価値ある日本の文化財である。氏吉の名刀「海部刀」は郷土の最高の芸術品である。是非お越しいただいて阿波海部刀の「鉄の美の世界」を存分に味わって頂きたい。ボランティアガイドの素晴らしい解説（要予約）もお勧め度 200%です。

博物館 西澤 桂

「武道公開演武」

12月16日(日) 海南文化館
秋の企画展「阿波の幕末刃」関連イベント



オープニングで
「君知っているかい海部刀」
を披露した
「童謡を歌う会たんぽぽ」



少林寺拳法 穴喰拳友会



剣道 海部川剣道教室



居合道 阿波居合道伝習会



数ある武道の中から、少林寺拳法・剣道・居合道の三部門の演武を行いました。それぞれの特徴のある動き、形などの美しさを鑑賞することにより、我が国の伝統文化の一端にふれることができたという感想が多く寄せられました。

武道の行く先は深淵。実に奥深くまさに「永遠の道」を行く演武者の皆様への応援を、これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。

【観覧者のご感想紹介(一部)】

- ・演武を見ただけで心がすっきりしたような気がします。
- ・護身術にいいなと思いました。すがすがしい気持ちになりました。
- ・青少年の健全育成に日頃より地道に取り組んでおられる先生方には心より敬意を表します。
- ・きりりとした子どもたちの演武が印象深かった。
- ・戦争中、教練でやっていたので懐かしく見ました。
- ・武道は初めて見ました。日々の練習を発表する場があるのはよいことと思います。

2020年 東京オリンピックに向けて 海陽町体協サーフィン部 2018年11月～



西 優司 選手



安室 丈 選手



金沢 呂偉 選手

写真提供 山本 貞彦

2018年の試合はすべて終了。2019年の新しいシーズンがスタートします。

ISA世界ジュニアと主催団体が違う国際大会WJCワールドジュニアチャンピオンシップ。12月1日(土)～9日(日)まで台湾、台東にて開催され、この日本代表選手(18歳以下 男子4名、女子2名)に海陽町体協サーフィン部から、西 優司選手、安室 丈選手、金沢 呂偉選手の3名が選出され出場しました。

北アメリカ・南アメリカ・ハワイ・タヒチヌイ・オーストラリア/オセアニア・ヨーロッパ・アジア・アフリカなどより選ばれた36人の精鋭の中、西 優司選手、5位(昨年3位)、安室 丈選手、9位(昨年2位)、金沢 呂偉選手、25位(初出場)という結果になりました。この試合は個人戦のみ行われ素晴らしいコンディションの中ブラジルの選手が優勝しました。選手のみならず、1年間お疲れ様でした。

先頃10月27日(土)～11月4日(日)までアメリカのカリフォルニアでおこなわれましたISA世界ジュニアサーフィン選手権にてU18ボーイズクラス個人優勝、団体優勝の上山 キアヌ 久里朱選手とU16ボーイズクラス出場の金沢 呂偉選手が11月26日海南庁舎を訪れ、町長に金メダルを携えて個人と団体優勝の報告をいたしました。(U18ボーイズクラス個人準優勝の安室 丈選手はハワイ遠征のため欠席)



左から 金沢呂偉選手、三浦町長、上山キアヌ久里朱選手、西山会長



協力 パピリオンサーフ

7月26日(木)～10月20日(土)まで、計7回(うち補習1回)行われました。かいようサーフィンスクール(愛あいクラブ主催・体協サーフィン部協力)が無事に終了しました。穴喰大手海岸や生見海岸にて、プロサーファー講師陣によるレッスンを受け生徒たちはサーフィンを楽しんだようです。引き続き来年度もこのスクールを定例化し町民サーファーを増やすべく活動していきたいと思います。

***岩美町杯 浦富海岸 ビーチクリーンCUP** 11月11日(日) 鳥取県岩美町浦富ポイント
スペシャルクラス 2位 鳥潟 一太(穴喰中学2年)

海陽町公民館交流スポーツ大会

～グラウンドゴルフ～



悪天候のため延期となっていた海陽町公民館主催のグラウンドゴルフ大会が12月5日(水)開催されました。穴喰町民グラウンドを会場に81名が参加しました。大会は、個人戦で行われ、総打数を競い合いました。ホールインワン賞は18名の方々が受賞されました。



表彰を受ける北川さん

平成30年度 徳島県中学校新人バレーボール大会(女子)

1 回戦	準々決勝
2 - 0 羽ノ浦中	2 - 0 小松島南中
2 回戦	準決勝
2 - 0 藍住東中	2 - 0 津田中
3 回戦	決 勝
2 - 1 南部中 A	0 - 2 富田中



穴喰中学校 準優勝 !!

平成三十年度 剣道県新人戦



海陽中学校 (海部川剣道教室)			
徳島県中学校新人剣道大会(女子)			
2 回戦	3 回戦	準決勝	
対 藍住東	対 徳島文理	対 那賀川	
5 - 1 0	3 - 1 2	1 - 1 1	
3 位		(代表戦負け)	

穴喰俳句

十二月例会より

冬めくや少しメニユーを洋風に

元木 栄子

ため池に写る山並秋の暮

樽井 みつ子

掃除ロボ動く勤労感謝の日

元木 朱子

ポチが呼ぶ洗濯日和菊日和

外山 千佳

主婦だつて自由がほしい日向ぼこ

山本 球子

鳥渡る雨のち曇り晴れの日に

新井 久実

茶の花がふつくらと咲き家は留守

長岡 達江

亡母^はの愛唱歌を唄い秋夜の宴

朝賀ます美

一両車走る鉄橋蔦紅葉

川野 佳代

キャンパスにからっぽの椅子黄落す

新井 駿也

書き馴れし漢字まちがふ小春かな

間戸 谷恵子

窓少し開け確かむる霜の声

寺崎 照代

鹿鳴いて一日終る山暮らし

梅田 千恵子

境内に人のをりけり神の留守

木下 野生

海南俳句

瞬きも重き齡や冬に入る

新居 利之

日なたぼこさする我が手に母をみる

森口 豊子

参道の日差しつかの間冬の寺

北川 花

ほんとうに月夜に狸出て来たる

田中 たち子

小春日の温もりの中亡父の杖

山本 達平

柚子風呂に結んでひらく十指かな

谷口 洋根子

大根引く母の背中の曲りけり

平道 はつ子

主なき庭にも柚子のたわわなり

川原 沃子

湯たんぽの袋に残り子のにほひ

津川 須美江

ラ・フランス貰いて十日香り来る

佐野 政一

干柿や物干し竿に整列し

岳山 祐弘

柚子搾る香りの届く厨まで

廣瀬 克子

白鷺ら羽根を休めをり冬の川

叶岡 陽二

実をつけて大地に届く柿の枝

吉田 保則

朝時雨すぐに止むよと出かけけり

鍛冶崎 郁夫

ひと雨に大根ぐんと太くなり

橋本 幸子

海部ひまわり俳句

はふほふは幸せ噛みしむ大根煮

津田 一

レジ袋突きん出ている大根かな

西本 公明

實石榴みざくろや魅惑の中に毒隠し

榊原 礼子

平成と書くこと終る年賀状

南 歌子

どんと火の音を残してくずれゆく

松田 嘉子

立冬やデイサービスに友と行く

元木 美枝子

天と地と朝日をめぐる冬の海

佐藤 美代子

せがまれて孫といっしょの柚子湯かな

穴戸 道子

長ベンチ一人でかけて日向ぼこ

川野 照美

指にぎり歩いた思い出冬入日

村田 恵巳

流水のタイルはる神の不器用

佐藤 蔦子

神渡し宇宙戦争千里眼

穴戸 保夫

募集中!

◎海部ひまわり俳句会の会員を募集しています。
初めての方もお気軽にご連絡ください。
連絡先 津田まで(090・8281・1872)

海部短歌会

鬼百合を寄生させたる大櫛たぶの洞うらは彼の日のかくれんぼやど 北村千代子

ひと枝に咲き遅れたるサルスベリ雨しづく持ち房なり垂るる 西田美代

嫌われるアワダ千草も風にゆれ枯野の里のひと色となり 榎岡節子

歳時記をひょいと抜け出たカワセミの青き背さやか川辺飛びゆく 風呂谷幸子

秋祭り氏子になる児も現れず過疎なる村は静かに暮れる 溝内和恵

雨上り落葉散り敷く参道は思わぬであい佇みて見る 小笹仁子

年の暮れわが体力の落ちる頃又襲い来る激通の病よ 池田孝司

網代川柳十二月句会より

志す彼方に希望の星三つ

井上 可楽

政界の辞書から抜けていく大志

石垣 小道

使い方知らぬスマホに四苦八苦

太田 一洋

必要ともてはやされて湧く勇氣

福岡 純山

明るさをもらった妻に角が生え

黒岩 一平

傷心のコップへ妻が酌いだ愛

風呂谷 いずみ

平成30年度 海陽町公民館大会

「公民館がひらく日本の未来」
～地域性・個別性を活かした新しい公民館活動を!～

期 日 平成31年 **3月3日** (日) 午前10時 開会

会 場 海南文化館

日 程

9:30～10:00 受付

10:00～10:20 開会行事

10:20～11:50

◎アトラクション 海陽愛あいクラブ (30分)

- ・活動紹介
- ・公民館におすすめてできる活動案内
- ・座ってできる運動

◎「お互いさまの助け合い

～できることから、はじめんけ!～」

海陽町社会福祉協議会 (60分)

- ・寸劇「生き心地のいい分館・そうでない分館」
- ・活動紹介 (分館での助け合い)

11:50～13:00 昼食・休憩

13:00～15:50 分館交流芸能大会

15:50～16:00 芸能大会表彰式

16:00 閉会



*今年度より芸能大会で活躍した個人・団体を対象に表彰を行いますので最後までお楽しみください。

*会場内では公民館行事写真及び人権啓発パネル作品の展示も行います。

2⁷⁷月号

公民館報

海陽町教育委員会
2019年2月1日発行

主催：海陽町公民館

後援：海陽町教育委員会・海陽町